

出前市長室提言記録簿(7月21日開設)

No.	提言者		提言内容	対応(市長等発言内容)
	男・女	年齢		
1	女	52	・山村留学説明会について 山村留学事業予備調査報告会及びワークショップが開催されたが現児童の父兄の参加がなかったため、不安に思う父兄もおられるので、今後の会合には参加出来るよう声をかけてほしい。	今後の説明会については現児童の父兄、今後入学予定児童の父兄等幅広く声掛けし、理解頂けるよう伝えていきたい。
2	女	52	・学校の先生について 児童数が減少し複式学級とならない様に講師等を派遣してもらって大変ありがたいと思っているが、講師が長く続かず辞めてしまったり、現在小中学校で計13名中、3名が産休、育休を取っている状況であり、子供を預ける親としては大変心配なので今後そんな状態とならないよう働きかけてもらいたい。	国、県も加配という形が見えてきており、今年度のスタートは良かったと思っているが、現状を知り驚いている。 現状を国、県に伝え13~14名の確保に努めていきたい。 児童のいない学年もあるので部活動の連携等、活動方法についても検討していきたい。
3	男	66	・養蚕の指導等について 児童がカイコを育てているが、児童の要望は、繭まで成育するのではなく、糸を引いてみたいと言っているので願いを叶えてあげたいがどうしたら良いか教えてほしい。 最終型は、卒業式のブーケにしたいと考えている。	市では現在エコビレッジ課で和紙、絹織物や麻織物の現材料の調達方法や復活に向けて事業を展開している。 現在城端の松井機業で糸を引いているので、学校で時間がとれるのであればそこへ行けばどうか。 ブーケは城端小学校児童も織館で造っていたので是非実現出来るよう協力したい。 エコビレッジ課と相談されたい。
4	男	66	・義務教育学校について 利賀小学校は児童数が減少しているのは目に見えている。 義務教育学校にするには相当の時間を要すると聞いているので、一日も早く実現するよう県に要望してほしい。	義務教育学校を実現するには、調査や勉強会を行う必要があるもので、今年度中にそういった組織の立上げを行ないたいと思っている。 現場での現状の課題、問題点を聞き取り、早急に進めていきたい。
5	男	42	・保育所遊具置き場について 遊具の設置は父兄数も少なく小・中学校の父兄にも協力いただきながら設置しているが、一番のネックは遊具置き場が利賀行政センター近くにあるため運搬にはユニック車や特殊作業を用いないと運搬出来ない状態なので、保育所近辺の公共施設等を置き場として使用させてもらえないか。また、プール設置には時間を要することから、設置について保育所職員からも実情を聞き取り援助してほしい。	遊具置き場については現状等を把握して検討させてほしい。 遊具の設置やプールの設置等については利賀地域だけでなく、山間部に位置する保育所全体の課題と考えるので、現状を把握し今後どうあるべきか検討していきたい。

出前市長室提言記録簿(7月21日開設)

No.	提言者		提言内容	応対(市長等発言内容)
	男・女	年齢		
6	男	42	<p>・これからの利賀村地域の公共事業の展望について 今後の国、県、市のプロジェクト事業を教えてください。 また、利賀地域の5～10年後の公共事業の行く末についてどの様に考えているか。</p>	<p>地域の事業はその地域で行ってもらおうという流れに来ていると思う。 今後も地域経済、災害、除雪等を考慮し地域企業に受注出来るよう働きかけていきたい。 市では、市道道路整備事業5カ年計画を作成し事業費の確保に努めており、来年度も計画する予定である。 県の河川、治山等の事業については、新幹線事業も終わったので、積極的に増額または大枠の予算を確保するよう要望をおこなっていきたい。</p>
7	男	59	<p>・利賀地域の飲食店の活用について 合併以来、利賀地域の飲食店の売上げが減少しているので、市役所の会合は勿論であるが、市議会等の会合や懇親会を利賀地域で開催して少しでも売上げに貢献してもらいたい。</p>	<p>最近は懇親会付きの会合が減少している。 宿泊しても翌朝早く出て行かなければならない事もあるが、南砺市内バランス良く使用するよう各担当課に伝えたい。</p>
8	男	66	<p>・公共施設再編について 当地区で旧小学校を公民館として使用しているが、老朽化進んでおり維持管理費が増大している。 5年短期で使用を延長しようと考えているが、その施設は避難場所になっているため使用しなくなったら解体となるが、その時は避難場所は再度別の箇所に設置検討してもらえるのか。</p>	<p>公民館と避難場所はどの地域でも被ってくるので解体の場合は代替えとなる場所を指定しなければならない。 その場合は、市とその地域の方で検討していきたいので協力をお願いしたい。 利賀地域の場合は、メインの避難所がアーバスとなっており、何が起こっても市役所と連絡が取れるようWiFi等の通信関係が整備されている。</p>
9	男	66	<p>・イノシシ用電気柵について カボチャ栽培をおこなっているが、イノシシ被害がひどいので電気柵設置申請を行えば助成してもらえるのか。</p>	<p>電気柵設置への補助金は市にもあるが、富山県農業共済組合にもあるので担当課より連絡を取るようにしたい。 設置の際には、近隣耕作者や地域と協議し柵を張らないと張った箇所以外に影響を及ぼすので充分注意願いたい。</p>
10	男	58	<p>・観光客について 外国人観光客が最近増えてきているので、利賀地域は国際という事も掲げているので是非繋げてもらいたい。 今話題になっているポケモンGOの日本上陸がまもなくと聞いているのでそれを活かした地域活性化を任天堂と考えていけばどうか。</p>	<p>日本は任天堂とマクドナルドが連携すると聞いているのでマクドナルド側から折衝すればと考える。 南砺市にはアニメがあるが今一歩進展がない状態なので、それを外国人に知ってもらえるようPRしていきたい。 利賀地域では一部民宿で積極的に受入れをしておられるので、今後もそれを参考に左義長や餅つき等の体験型を活かしながら進めて行ってもらいたい。 また、WiFi等の通信網も整備し海外等への発信も積極的に行えるようにしていきたい。</p>

出前市長室提言記録簿(7月21日開設)

No.	提言者		提言内容	応対(市長等発言内容)
	男・女	年齢		
11	男	74	<p>・民俗館について 現在民俗館が指定管理からはずれ、交流観光まちづくり課が担当と聞いているが、管理されていないことから損傷が激しく見学出来ない状態である。 修学旅行生や外国人観光客に利賀村の歴史を語るには必要な施設であるがどの様に考えているか。</p>	<p>必要なのは解っており、観光で要るか、交流で要るか、位置づけが重要だと思われる。 年間を通しての営業は難しいので、期間限定や必要な時だけ営業する等の考えが必要だと思う。 今後は体験する、させる事が重要となるので囲炉裏で火を起こす体験等が大切だと思う。 現在空き家となっている所を体験ハウスとして改修し、囲炉裏の設置や民族館にあるものをそこに展示するといった考え方もある。</p>
12	男		<p>・年間通して観光産業が出来ないか 利賀地域では、4月～11月は就労できるが、12月以降は就労出来ない状態で、年間通じて就労出来る事を考えべきである。 若者の中に働き口があれば帰って来たい、利賀地域に住みたいという声も聞くがどの様に考えているか。</p>	<p>通年雇用には冬期観光産業が必要不可欠であり、雪を利用して観光客を呼べる様な仕掛けが大事である。 旅行会社の話では、1泊、3泊、1週間泊等の滞在型体験メニューを提案してもらえばそれに応じた観光客を紹介すると言われているので、冬山登山やわら細工等を取り入れた体験型宿泊を考えていけば良いと思う。</p>
13	女	48	<p>・キャッシュカード等について 外国人観光客は大半がクレジットカード支払いを求めて来るが、南砺市ではカード対応していない店舗が殆どなので、今後は対応出来るように指導していくべきではないか。 JCBかVIASAカードがあれば殆ど対応できると思う。</p>	<p>最近では財布を持たずにカードだけを持って旅や観光をする人が増えてきており、今後は殆どがそうになると予想されるので改修や設置には補助金等で検討していきたい。</p>
14	女	50	<p>・求人広告応募等の際に助成をお願いしたい 利賀地域の建設業社は高齢化が進み、若手担い手の確保が大変厳しい状態であり、就職サイトにも登録しているが登録手数料は高額だが応募して来る者がいない状況である。 就職サイトに登録する時の手数料に助成をお願いしたい。</p>	<p>中小企業小規模事業者の条例を作成し、言われた事を含め進めていこうと思っている。 定住なのか移住に関する助成金なのか、地域の産業を担っていく助成金なのか等検討していかなければならない。 働いて給与を貰っている人達への補助となると付けにくい事となるので、山間地域(条件不利部)へ出向いて働く人への補助金としても検討していく必要がある。 市でもハローワーク事業があり無料でエントリーできるので活用してほしい。</p>